

平成 29 年 11 月 18 日



# IEEE International Symposium on Intelligent Signal Processing and Communication Systems 2017

NOVEMBER 6-9, 2017, XIAMEN, CHINA

## ISPACS-2017 参加報告書

群馬大学大学院 理工学府  
理工学専攻 電子情報・数理教育  
小林研究室 博士前期課程 1年  
MANIMEL WADU SAHAN DULARA

1. 参加学会名称

IEEE International Symposium on Intelligent Signal Processing and  
Communication Systems 2017 (ISPACS-2017)

2. 開催場所

Wanda Realm Xiamen North Bay Hotel, Xiamen, China

3. 開催期間

2017/11/06(火)～11/09(金) (滞在期間は 2017/11/06(月)～11/11(土))

4. スケジュール

2017/11/06 日本を出発、廈門に到着

2017/11/07 学会初日

2017/11/08 学会二日目

2017/11/09 学会最終日

2017/11/10 廈門・島・観光

2017/11/11 日本に帰国

5. 発表論文

Delay time suppression technique for DC/DC buck converter using voltage mode  
PWM control

M.W.D.Sahan, N.Tsukiji, Y.Kobori, K. Asaishi, N.Takai, H. Kobayashi,

Faculty of Science and Technology, Kobayashi laboratory, Gunma University

6. 発表日

2017/11/09(木) XUNJIANG Room



• Xiamen - 廈門

廈門（アモイ、Xiamen）は中国の福建省南東部、九龍江の河口付近にある街である。人口約 243 万人、経済特区にも指定されている華南地方最大の港湾都市である。日本を含め、国際的に知られている「アモイ」という地名は、「廈門」を閩南語読みしたものである。本土側とそこに付いたような形で浮かぶ、直径 13km 程のアモイ島からなるが、アモイ島の方が街の中心となっている。また、アモイ島の南西にぴったりと付くような形で、アヘン戦争後の南京条約で廈門が列強に開港された際、列強の共同租界が造られ、今も往時の面影を色濃く留めたエキゾチックなエリア、コロンス島が浮かんでいる。

日本から廈門へ空路は、ANA 直行便で成田空港から約 4 時間かかり、廈門国際空港からホテルまでは約 30 分がかかった。日本との時差は 1 時間遅れである。



- 学会報告

今回の国際学会は、初めての海外会場での発表ということで緊張しましたが、とても良い機会を与えていただきました。研究内容は異なるにせよ、多くの研究者の方々の発表を聴くことができました。知識不足のために発表の内容を理解できないところもありましたが、国際学会で発表の話し方や気を付けているところなどを勉強になりました。一番印象に残っているのは下記です。

Keynote speech 2: the active efficient coding framework for the joint emergence of perception and behavior, professor Bertram E. Shi, IEEE fellow.



Keynote speech 2

私は最終日に XUNJIANG Room で Delay time suppression technique for DC/DC buck converter using voltage mode PWM control について発表しました。



My presentation

- バンケット

最後のバンケットでは、素敵なホテルで美味しい料理とカッコいい演奏の中、たくさんの人と写真撮影やお話ことができました。最高に楽しかったです。この一週間の国際学会参加により、プレゼン、英語、そしてコミュニケーションのスキルなどが大幅に上がったと感じています。



JIMEI Ballroom ステージ

- アモイ料理



毎日食べ放題、  
いろんな食べ物がいっぱいありました。



いろんな味付いているスイーツ



きのこと燻製猪肉の炒め物



春巻



初日の食べ放題



観光中に食べたソーセージ

● 観光地

学会終了後、留学生主導のアモイの観光へ行きました。



アモイの昼



悠然と海を見ているおじいちゃん





僕が大好きな海の風景



貝殻のお土産



花畑



いろいろな時期に使っていたピアノが置いてある博物館へ行ってきました。  
そこでいろんな人が使っていたピアノ置いてありました。

- 中国で一番気になったところ



花、下を向いている姿



大変そう。。。。。！ #Please #Push me



公園で働いている人が使っていた自転車



借りられる自転車 #we chat #pay

短い時間に借りる自転車がいっぱい置いてありました。  
お支払いするために特別な方法がありました。



ゴミ箱は二つだけに分けてありました



- 一番感動したショー



すごく大きなアリーナで中国の昔から今までの流れについてショーをやっていました。

- 撮った写真の中で一番気になった写真



ストリートパフォーマー



アモイ 夕刻



噴水

- 友達作り



中国研究所で働いているらしい、仕事は大変って言われました



マニュアル写真とオートマ写真の違いや難しさを感じました

- 楽しかった思い出



新井、重くない？



いい笑顔

- 感謝

今回、国際学会を与えて頂き、研究内容や発表練習に多くのご指導をくださった小林先生、研究ご指導いただきました小堀先生、築地さん、またビザ申請の手続きに関する書類の手配や現地での様々な手配を行って頂いた廈門理工学院の林海軍先生、現地で交流していただいた東京都市大学の傘先生、大学に参加するにあたっての様々な支援を頂いた石川さん、観光中に通訳して頂いた中国からの留学生の皆様へ深く感謝申し上げます。



小林先生(右)と林先生(左)のおかげで中国学会に参加できました



み

皆さんありがとうございました